

平成26年度 災害ボランティアリーダー研修会 開催要綱

(趣旨)

頻発する豪雨災害や土砂災害、さらに断層型地震などにより、全国各地の被災地では、災害ボランティアセンター等を通じたボランティアによる支援活動が展開されました。

大阪府内の一部地域でも被災に見舞われ、さらに南海トラフ巨大地震の発生が想定されるなか、平時からの備えとして、府内においても災害支援体制の整備や、支援活動の担い手の養成が急務になっています。

そこで今回は、災害が発生した時にボランティア活動の中心となるボランティアリーダーとして、その力を最大限に発揮するために必要なことを学び、また、今後それぞれが『災害にも強い地域づくり』を目指し、平時の活動につなげていくことを目的として開催します。

- 1. 主催** 大阪府 ・ 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
- 2. 後援** 日本赤十字社大阪府支部、公益社団法人土木学会関西支部
- 3. 日時** 平成27年2月16日(月) 10:30~16:30 (※10:00受付開始)
- 4. 会場** 大阪赤十字会館 3階 301会議室 (大阪市中央区大手前2-1-7)
※会場内での飲食は可能ですが、ゴミは各自お持ち帰りください。
- 5. 定員** 70人 ※先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 6. 参加対象**
 - ・大阪府に登録している災害時ボランティア団体メンバー
 - ・市町村社会福祉協議会のボランティア
 - ・社会福祉協議会の職員
 - ・災害ボランティアに関心のある方
- 7. 参加費** お一人 500円 (資料代/研修会当日にお支払いください)
- 8. 参加申込** 「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、2月9日(月)までに、大阪府ボランティア・市民活動センターへ、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
- 9. 事務局** 〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54 (大阪社会福祉指導センター内)
社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
大阪府ボランティア・市民活動センター (担当: 青木・豆村)
TEL: 06-6762-9631 / FAX: 06-6762-9679

10. プログラム (予定)

| 時間 (予定) | 内 容 | 講 師 | |
|-----------------|---|---|---|
| 午前 | 10:00～ | 受 付 | |
| | 10:30～ | 主催者挨拶 | |
| | 10:40 ～11:20 | <講義①> 「南海トラフ巨大地震による影響について」 ・南海トラフ地震とは？想定内容など ・南海トラフ地震を含む近畿地域での今後の地震活動の可能性や地震災害の特徴など | (公社) 土木学会関西支部・ (一財) 地域地盤環境研究所 主席研究員 北田 奈緒子氏 |
| 11:20 ～11:50 | <講義②> 「災害ボランティアセンターの機能と役割」 ・被災地の復興支援に取り組む「災害ボランティアセンター」とは何か、その目的や機能等について | (福) 大阪府社会福祉協議会 大阪府ボランティア・市民活動センター 担当者 | |
| 11:50 ～13:00 | 昼食・休憩 | | |
| 午後 | 13:00 ～14:00 | <講義③> 「災害ボランティアリーダーに求められる『視点』と『チカラ』」 ・何のため・誰のための災害ボランティアか ・被災者に寄り添う視点や協働等について | (福) 大阪ボランティア協会 事務局次長 永井 美佳氏 |
| | 14:00 ～16:30 | <事例報告> 「災害支援現場の実際と必要な備え」 ①外部支援者の視点から 災害ボランティアセンターの運営支援や被災地支援の経験を通じて ②ボランティアとの関わりから 被災地における多様な機関や人との協働を通じて (ボランティアや運営スタッフなど) <トークセッション> コーディネーターと報告者との意見交換、さらに会場の聴講者も交えて理解を高めます。 <ワークショップ> グループ討議等を通じて学びを深めます。 | <コーディネーター> 永井 美佳氏 <報告者> ①特定非営利活動法人 わかやま NPO センター 事務局長 土橋 一晃氏 ②阪南市社会福祉協議会 猪俣氏 |

※プログラム内容やテーマ名は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

11. 会場アクセス



【最寄駅】

- 地下鉄谷町線「天満橋」駅から
徒歩 5 分
- 京阪電車「天満橋」駅から
徒歩 7 分

※ご来場の際には、公共交通機関をご利用ください